事業所名　月とおひさま西中島（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日　2026 年　4 月　1 日

法人（事業所）理念	子どもたちが安心して楽しく過ごし、自分の力を伸ばしていけるよう、一人ひとりの発達や特性に合わせた支援を行います。人との関わりを大切にし、地域の中で本人らしく生活できる力を育みます					
支援方針	発達機能ソフトを活用した療育や理学療法士による専門的な支援を行い、個々の発達段階や特性に応じた身体・認知・コミュニケーション等の発達を促す。集団活動を通して、他児との関わりやルール、社会性を身につけられるよう支援する。					
営業時間	10 時 0 分から 19 時 0 分まで		送迎実施の有無	あり		
	支　援　内　容					
本人支援	健康・生活	一人ひとりの発達や特性に合わせて、生活リズムや基本的な生活習慣を整える支援を行います。食事・着替え・排泄・手洗いなどの日常生活動作に取り組み、できたことを認めながら自信と自立につなげます。また、身体を動かす活動を取り入れ、健康な身体づくりを支援します。				
	運動・感覚	一人ひとりの発達や特性に合わせて、身体を動かす遊びや運動を行い、姿勢・バランス・身体の使い方を育てます。さまざまな感覚を取り入れ、安心して活動できるよう支援します。				
	認知・行動	発達機能ソフトや視覚的な教材を活用し、本人の発達段階や特性に応じた課題を設定する。色・形・数量・位置関係等の理解や、注意・記憶・判断・切り替え等の認知機能の発達を促す。また、集団活動を通してルールや順番を理解し、状況に応じた行動ができるよう支援する。				
	言語 コミュニケーション	発達機能ソフトや絵カード等の視覚的教材を活用し、本人の発達段階や特性に応じて、言葉の理解・語彙の獲得・表出を促す。本人の発信を丁寧に受け止め、言葉や身振り、指差し等を用いて自分の思いや要求を伝えられるよう支援する。また、集団活動を通して、挨拶や順番、依頼、他児との簡単なやり取りを経験し、相手とのコミュニケーションを楽しむ力を育てる				
	人間関係 社会性	集団活動や遊びを通して、他児や支援者と関わる楽しさを経験し、安心して人と関わる力を育てる。挨拶、順番、貸し借り、ルールを守る等の基本的な社会的ルールを、本人の発達段階や特性に応じて分かりやすく伝え、実践できるよう支援する。また、他児と協力して活動する経験を積み重ね、相手の気持ちや状況に気づきながら、適切に関わる力を身につけられるよう支援する。				
家族支援	家庭での様子や保護者の悩みを聞き取り、事業所での本人の様子や成長を共有する。家庭でも取り組みやすい関わり方を提案し、保護者と連携しながら本人の発達を支援する。		移行支援	進級・就園・就学などの環境の変化に安心して対応できるよう、見通しを持てる支援を行う。関係機関と連携し、必要な情報を共有しながらスムーズな移行を支援する。		
地域支援・地域連携	関係機関や地域の支援者と情報共有・連携を行い、本人の発達段階や特性に応じた支援を継続できるようにする。地域の活動や集団への参加を通して、他者との関わりや社会性を育てる。		職員の質の向上	定期的な職員研修やケース会議を行い、発達機能ソフトの活用方法や発達支援に関する知識・技術を高める。支援内容や子どもの様子を職員間で共有し、対応方法を統一することで、より質の高い支援につなげる。		
主な行事等	外出レクリエーション　親子イベント　保護者会					